



〒857-8585(住所不要) 市役所秘書課広報係(☎24-1111)
Eメール hishok@city.sasebo.lg.jp

おたよりコーナー



広報紙に対するご感想や日ごろ感じていることなど、お便りをお寄せください。

市町村合併についてのお便りを、いくつかご紹介いたします。

市町村合併が、町や離島の振興に役立つよう願っています。合併の狙いは、住民の福祉向上にあると思います。合併してよかったと思える施政をお願いします。

4月から、吉井町・世知原町と合併すると、広報させばもにぎやかになりますね。楽しみにしています。

4月から佐世保市民となり、お世話になります。これからは広報させばをしっかり読んで、市民の一人として生活したいと思えます。

新しく仲間入りする吉井町民です。広報させばを初めて読んで楽しかったです。いろいろなことに触れて仲間作りをしていきたいと思っています。

広報係から

お便りありがとうございます。
4月号へは、早速、新しく市民となった皆さんからもお便りをいただきました。広報させばでは、吉井・世知原地区のイベントや話題など、これからどんどん取り上げたいと思います。

1月10日から開始した新しいごみの出し方には、多くのお便りをいただいています。次号(6月号)では、環境について特集する予定です。

広報クイズ



はがきまたはEメールに答えと住所、氏名、年齢、電話番号、広報紙へのご意見を書いて、5月23日までにお送りください。

問題の 中に文字を入れてください。答えのヒントは、紙面の中にあります。

全問正解者の中から抽選で、毎月5人に図書券をプレゼントします。紙面の都合上、発表は発送をもって代えさせていただきます。

問題 瀬戸越1丁目の 洞窟で発掘された豆粒文土器は、約1万2千年前の世界最古の土器です。

問題 第7回景観デザイン賞は、本村邸、佐世保市民文化ホール、 通りに決定しました。

問題 佐世保市・吉井町・世知原町合併記念式典では、吉井町の 蔵太鼓の演奏がありました。

前回の答えは、羽田 42 はまぜんでした。たくさんのご応募ありがとうございました。



これってどんな意味？

行政用語やカタカナ用語などで、「耳にはするけど、よく分からない」というものがあれば、お寄せください。

「コールセンター」とは？

コールセンターは、電話やインターネットなどを利用して顧客からの注文、問い合わせなどの対応業務を専門的・集中的に行う窓口のことです。

コールセンターの仕事は、通信販売や製品相談など顧客からの注文や問い合わせ等の電話を受ける「インバウンド(受信)業務」と、商品案内やアンケート調査など顧客へ電話をかける「アウトバウンド(発信)業務」に分けられます。

一般的なコールセンターでは、顧客と直接対応する「オペレーター」、オペレーターを指導する「スーパーバイザー」、コールセンターを総括する責任者

である「マネジャー」の3段階の職種に細分化されています。

時間、距離の制約を受けずに顧客へのサービスを提供できるコールセンターは、各企業から注目されています。

市では、雇用の場の拡大を図るとともに地域経済の活性化を図る目的で、平成14年度からコールセンターの誘致に取り組んでいます。現在、市の誘致で二つの企業のコールセンターが開設されています。

今後も、コールセンターの誘致を継続していく方針です。



コールセンターのオペレーター

お尋ね
市役所企業誘致推進室(☎24-1111)

思い出の一枚

昭和40年ごろの佐世保市街地

右上の写真は、昭和40年ごろに島地岳付近から市街地を写した写真(市立図書館蔵)です。名切谷には、米軍住宅が並んでいます。ここは昭和44年に米軍から日本に返還されて中央公園として整備され、スポーツ広場をはじめ市民の憩いの場となりました。中央公園の上手にある市民会館は、名切谷の返還に先立ち、昭和37年に建てられました。それまでは米軍の下士官クラブが立っていました。

光月川の左手には、旧市立図書館も見えます。旧市立図書館は昭和35年に建設され、平成6年に川の反対側に現在の市立図書館が新築されました。島瀬町交差点の右手には文化科学館が見えます。文化科学館は昭和29年に開館し、昭和58年、同所に島瀬美術センターが建設されるまでありました。

写真の左端には、玉屋デパートの屋上にあった小さな観覧車が見えます。

現在は、この近辺もマンションや事務所などのビルが立ち並び、すっかり様変わりしました。



昭和40年ごろの島瀬町交差点周辺の佐世保市街地



現在

【佐世保の写真をお寄せください】
写真にまつわるお話と住所、氏名、電話番号を書き、「思い出の一枚」担当あてと明記してください。